

株主メモ

事業年度	毎年3月1日から翌年2月末日まで
定時株主総会	毎年5月に開催
期末配当金基準日	毎年2月末日
中間配当金基準日	毎年8月31日
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先 (お問い合わせ先)	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 電話0120-094-777 (通話料無料)
公告方法	電子公告といたします。
公告掲載URL	http://www.poplar-cvs.co.jp/ (ただし、電子公告によることができない事故、 その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本 経済新聞に掲載いたします。)
上場金融商品取引所	東京証券取引所市場第一部
証券コード	7601

(ご注意)

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんので、ご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国本支店でもお取次ぎいたします。
- 除斥期間満了前の未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行全国本支店でお支払いいたします。

コミュニケーションツールのご紹介

当社のホームページでも様々な情報を公開しております。

<http://www.poplar-cvs.co.jp/>



ポプラグループモバイルサイトに登録するとお得なクーポンプレゼント

登録はこちらから

携帯で▼
<http://n.mobion.jp/poplar>
簡単な情報を入力するだけで会員登録いただけます。

第40期

中間報告書

平成26年3月1日から
平成26年8月31日まで



40th ANNIVERSARY
POPLAR



Aシティー店



平成26年11月発行



出店立地の多様化に柔軟に対応し、 小型小売店のシステムサポート企業として、 他チェーンとは同質化しない独自の事業構造を確立してまいります。

経営理念

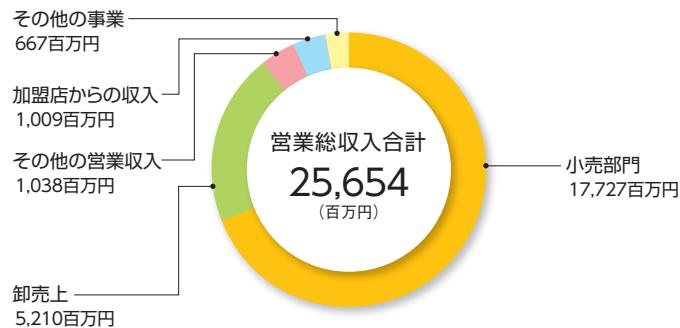
- 常に新しい利便性を追求し、お客様に必要とされる企業になる。
- オーナーに信頼され、取引先、株主様に支持される企業になる。
- 商業の正道をもって利益を追求する企業になる。
- 社員能力の育成をもって企業発展の礎とし、ひとりひとりの生涯設計のできる企業になる。

ポプラグループのストアブランド



ポプラグループは、住宅街やロードサイドなど、郊外立地を中心に展開する「ポプラ」に加え、都市型コンビニエンスストア「生活彩家」、高速道路にゆとりの空間を彩る「ハイウェイ彩家」、関東・関西地方を中心に展開する「くらしハウス」、「スリーエイト」といった複数のブランドを有し、立地・顧客特性に応じた出店でお客様に支持されるコンビニエンスストアチェーンを目指します。

営業総収入の内訳



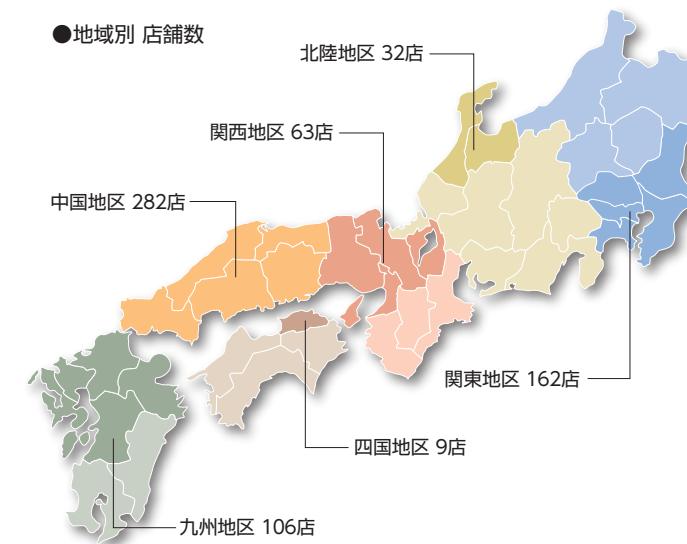
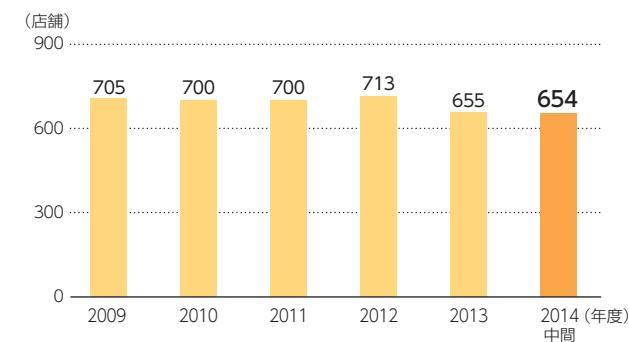
	当中間期実績(百万円)	前年同期比 (%)
小売部門	17,727	88.5
卸売上	5,210	90.0
その他の営業収入	1,038	94.5
加盟店からの収入	1,009	89.5
その他の事業	667	109.8
営業総収入合計	25,654	89.5

ポプラネットワーク

当社独自の事業骨格である「製販一貫体制」および当社のフランチャイズシステムの特徴である「売上ロイヤリティ制度」の優位性を活かして、病院や大学、ホテル、駅構内や空港などの限定的な商圈や過疎地域等への出店も進めています。

また、当社の商品・運営ノウハウを小型小売店に提供するリテール支援事業についても積極的に展開しています。

●年度別 店舗数の推移



●当中間期の新規開設店舗

【ポプラ】
府中西原店（東京都）・横須賀・YRP店（神奈川県）・野々市横宮店（石川県）・春日野店（広島県）・日南菅沢店（鳥取県）・由良駅前店（鳥取県）・松江古志原1丁目店（鳥根県）・ここと島田店（山口県）・ここと旭町店（山口県）・博多駅南店（福岡県）・対馬棧原店（長崎県）

【生活彩家】
府中基地店（東京都）・実践女子大学渋谷店（東京都）・小田原市役所店（神奈川県）・稲毛病院店（千葉県）・安川電機入間店（埼玉県）・ジェイコー金沢病院店（石川県）・アンスリーekimo梅田店（大阪府）・天満屋赤磐医師会病院店（岡山県）・天満屋呉共済病院店（広島県）・ソレーネ周南店（山口県）・安川電機行橋店（福岡県）・安川電機八幡西店（福岡県）

新規出店の状況

法人加盟の開拓と企業コラボによる出店を推進し、病院、大学、職域、市役所などへ出店のほか、スーパー、100円均一店との複合店舗や、当社店舗の最西端となる対馬への出店など合計23店舗（閉店24店舗）を実施、期末店舗数は654店舗となりました。

	前期(通期)	当中間期実績	下期計画
出店	41	23	25
閉店	99	24	35
期末店舗数	655	654	644



実践女子大学渋谷店

「温かくおいしい店炊きご飯のポプラ」、 「ちょっとおしゃれな生活彩家」の コンセプトを確立してまいります。

拝啓 平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

本年は、平成26年8月豪雨、御嶽山噴火などの自然災害が相次ぎました。被災された皆様には謹んでお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復旧をお祈り申し上げます。

さて、ここに当社第40期中間報告書（平成26年3月1日から平成26年8月31日まで）をお届けし、事業の概況をご報告申し上げます。

株主の皆様におかれましては、今後ともより一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

敬具

平成26年11月



代表取締役社長 目黒 真司

Q1 当中間期の取り組み施策について教えてください。

当社グループは、お客様第一、顧客満足度の更なる向上の実現に向け中期戦略「NEXT」の取り組みを推進しております。

■業務改革の状況

当中間期から、弁当・惣菜など中食の売上追求の仕組み「中食マックスシーク」を中核とした営業改革をフランチャイズ加盟店へ展開してまいりました。平成

26年8月末時点の運用店舗は、直営店268店舗、フランチャイズ加盟店121店舗の合計389店舗となり、操作性の向上と前年比較機能も追加したマックスシーク2についても、同年8月にリリースいたしました。常に売場の豊富感を維持すること、立地・客層に合わせた品揃えをすることで、お客様にご満足いただける店づくりを進めております。

■新事業展開の状況

平成26年3月にとんかつ専門店を展開するアークラ

ンドサービス株式会社とフランチャイズ加盟契約を締結し、当社運営による「かつや」1号店を広島市内にオープン、同年9月には山口市内に2号店をオープンいたしました。

当中間期より直営事業として展開を開始したドラッグストア事業と合わせ、コンビニエンス店舗からの転換や併設などCVS事業とのシナジー効果の創出に向けて今後も展開を進めてまいります。

■商品・サービスの状況

平成26年6月から本格展開をはじめた常温惣菜「グレーデリ」は売上が大幅に伸びました。

また、お店で揚げたての唐揚げとお店で炊いたあつあつご飯を詰める当社ならではの商品、できたてのポップ弁「唐揚げ弁当」をリニューアル発売いたしました。

当社のPBデザート「hitotema（ひとてま）」では、モンドセレクション最高金賞、銀賞受賞商品の発売を行いました。

Q2 当中間期の業績について教えてください。

「中食マックスシーク」の展開拡大により米飯、FF

スナックカテゴリーが好調に推移したものの、平成26年7月～8月の記録的な降雨や低温の影響により、飲料・酒類、アイスクリーム、冷し麺類などの販売が前年を大きく割り込んだことに伴い、当中間期の業績は、チェーン売上高38,681百万円（前年同期比10.4%減）、営業総収入25,654百万円（同：10.5%減）、営業損失214百万円（前年同期実績：営業損失65百万円）、経常損失209百万円（同：経常損失54百万円）、四半期純損失259百万円（同：四半期純損失126百万円）となりました。なお、中間配当につきましては、当中間期の業績を考慮し、誠に遺憾ながら、無配とさせていただきます。今後は早期の業績回復を目指してまいりますので、何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

Q3 今後の見通しについて教えてください。

第40期の通期連結業績の見通しといたしましては、営業総収入50,542百万円（前期比8.9%減）、営業損失499百万円（前期実績：営業損失780百万円）、経常損失500百万円（同：経常損失742百万円）、当期純損失908百万円（同：当期純損失2,300百万円）を見込んでおります。

ポプラ創業40周年

当社は本年12月に創業40周年を迎えます。
 お客様に便利さを提供しよう、お客様の求めている便利さとは「いつでも・どこでも・なんでも」だと考え、1974年12月2日(月)16時、第1号店の流川店がナイトショップポプラとしてオープンいたしました。

沿革

- 1974年 12月 ● 第1号店ナイトショップポプラ流川店オープン (広島市中区)
- 1976年 4月 ● 株式会社ポプラ (代表取締役社長 目黒俊治) 設立
ポプラ銀山店オープン (広島市中区)
- 1981年 10月 ● 本浦店オープン (広島市南区)
- 1983年 10月 ● 本浦店FC化 (FC店第1号店)
- 1986年 11月 ● 株式会社ポプラ、株式会社弁当のポプラ
広島市中区光南3丁目11-36に社屋完成
- 1988年 12月 ● 100店舗目オープン
- 1991年 3月 ● POSシステム全店導入
- 9月 ● 株式会社弁当のポプラを合併、弁当惣菜の製販一貫体制整備
- 1992年 4月 ● 九州地区第1号店オープン (福岡県北九州市)
- 1993年 5月 ● 広島市安佐北区安佐町大字久地665-1に現本社社屋完成
- 10月 ● 山陰地区第1号店オープン (島根県浜田市)
- 1995年 2月 ● 300店舗目オープン
- 12月 ● 関西地区第1号店オープン (兵庫県宍粟郡)
- 1997年 2月 ● 500店舗目オープン
- 10月 ● 四国地区第1号店オープン (香川県高松市)



流川店



銀山店
1階店舗
2階事務所



光南本部



久地本社

ロゴマークはポプラの若木をイメージしています。
 生命力が強くまっすぐに伸びるポプラの樹の語源は英語の「ポピュラー (POPULAR)」と同じです。
 社名には、「ポピュラーな店になろう」、「いきいきと成長するポプラ並木のようにチェーン本部と加盟店様がまっすぐに一丸となって伸びていこう」という願いを込めています。

- 1998年 7月 ● 関東地区第1号店オープン (東京都港区)
- 1999年 2月 ● 株式を日本証券業協会へ店頭売買有価証券として登録
- 2000年 2月 ● 東京証券取引所市場第2部へ上場
- 2003年 8月 ● 東京証券取引所市場第1部へ上場
- 2005年 3月 ● 北陸地区第1号店オープン (富山県射水市)
- 2007年 9月 ● 高速道路PA内にハイウェイ彩家出店開始
- 2008年 5月 ● 目黒真司が代表取締役社長に就任
- 2012年 10月 ● 第4次POSシステム全店導入・情報システム全面改定
● 移動販売車「おまかせポプラ号」営業開始
- 2013年 2月 ● 離島初出店 ポプラ壱岐郷ノ浦店オープン (長崎県壱岐市)
- 11月 ● 株式会社ザグザグ (ドラッグストア経営) との
フランチャイズ加盟に向けた基本合意締結
- 2014年 2月 ● ドラッグストア ザグザグ坂店オープン (広島県安芸郡)
- 3月 ● アークランドサービス株式会社
(とんかつ専門店かつやフランチャイズチェーン本部) と
フランチャイズ加盟契約締結
- 7月 ● 外食事業開始 かつや広島石内バイパス店オープン (広島市佐伯区)
- 10月 ● 楽天株式会社共通ポイント「Rポイントカード」サービス開始



東証1部上場



移動販売車



ザグザグ坂店



かつや広島石内バイパス店

四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	当第2四半期末 平成26年8月31日現在	前期末 平成26年2月28日現在
【資産の部】		
流動資産		
現金及び預金	5,799	2,301
受取手形及び売掛金	168	198
商品及び製品	1,375	1,333
原材料及び貯蔵品	39	20
その他	1,760	1,687
貸倒引当金	△ 7	△ 8
流動資産合計	9,136	5,534
固定資産		
有形固定資産		
自社有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,215	1,228
土地	2,405	2,461
その他（純額）	1,465	1,592
自社有形固定資産合計	5,086	5,282
貸与有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,107	1,165
土地	292	400
その他（純額）	136	91
貸与有形固定資産合計	1,536	1,657
有形固定資産合計	6,622	6,940
無形固定資産	850	837
投資その他の資産		
敷金・保証金	2,612	2,805
その他	775	781
貸倒引当金	△ 86	△ 80
投資その他の資産合計	3,302	3,507
固定資産合計	10,775	11,284
資産合計	19,912	16,818

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

科目	当第2四半期末 平成26年8月31日現在	前期末 平成26年2月28日現在
【負債の部】		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,856	2,620
加盟店買掛金	1,992	921
預り金	1,437	1,394
未払法人税等	65	115
賞与引当金	81	81
その他	2,137	2,005
流動負債合計	10,570	7,138
固定負債		
リース債務	1,209	1,266
退職給付引当金	398	363
長期預り金	1,645	1,705
資産除去債務	1,028	1,028
その他	586	595
固定負債合計	4,869	4,959
負債合計	15,439	12,098
【純資産の部】		
株主資本		
資本金	2,410	2,410
資本剰余金	2,097	2,649
利益剰余金	△ 196	△ 487
自己株式	△ 0	△ 0
株主資本合計	4,311	4,571
その他の包括利益累計額		
その他の有価証券評価差額金	160	149
その他の包括利益累計額合計	160	149
純資産合計	4,472	4,720
負債純資産合計	19,912	16,818

POINT 2

POINT 1 流動資産

当中間期末が休日であったため、現金及び預金が増加したことなどにより、流動資産が前期末に比べ3,601百万円増の9,136百万円となりました。

POINT 2 流動負債

当中間期末が休日であったため、仕入債務が増加したことなどにより、流動負債が前期末に比べ3,431百万円増の10,570百万円となりました。

POINT 3 売上高

売上高の内訳は、当社直営店舗の小売売上高17,727百万円（前年同期比11.5%減）、フランチャイズ加盟店に対する卸売上高5,210百万円（同：10.0%減）、その他の事業667百万円（同：9.8%増）です。

POINT 4 キャッシュ・フロー

営業活動によるキャッシュ・フローの増加は主に仕入債務の増加額が3,307百万円あったことによるものです。投資活動によるキャッシュ・フローの増加は主に有形固定資産の売却による収入が246百万円あったことによるものです。財務活動によるキャッシュ・フローの減少は主にリース債務の返済による支出が158百万円あったこと、設備関係割賦債務の返済による支出が117百万円あったことによるものです。

財務情報の開示について

詳細な財務情報については、当社ホームページの「IR情報」にて開示しております。
下記のURLからご参照ください。

<http://www.poplar-cvs.co.jp/ir/>

四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科目	当第2四半期(累計) 平成26年3月1日から 平成26年8月31日まで	前第2四半期(累計) 平成25年3月1日から 平成25年8月31日まで
売上高	23,605	26,420
営業収入	2,048	2,228
売上原価	18,418	20,604
営業総利益	7,235	8,045
販売費及び一般管理費	7,449	8,110
営業損失(△)	△ 214	△ 65
営業外収益	37	37
営業外費用	32	25
経常損失(△)	△ 209	△ 54
特別利益	169	161
特別損失	66	105
税金等調整前四半期純利益(△損失)	△ 105	1
法人税、住民税及び事業税	45	53
法人税等調整額	108	74
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△ 259	△ 126
四半期純損失(△)	△ 259	△ 126

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科目	当第2四半期(累計) 平成26年3月1日から 平成26年8月31日まで	前第2四半期(累計) 平成25年3月1日から 平成25年8月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,574	4,585
投資活動によるキャッシュ・フロー	199	△ 479
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 275	△ 285
現金及び現金同等物の増加額	3,497	3,820
現金及び現金同等物の期首残高	2,301	2,356
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,799	6,177

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

会社概要

(平成26年8月31日現在)

社名	株式会社ポプラ
本社	〒731-3395 広島市安佐北区安佐町大字久地665-1
資本金	24億1,013万7,725円
設立	昭和51年(1976年)4月20日
チェーン店舗数	654店舗
従業員数	561名
事業内容	当社は、フランチャイズチェーンシステムによるコンビニエンスストアの経営を主要業務として営んでおります。

株式の状況

(平成26年8月31日現在)

発行可能株式総数	36,160,072株
発行済株式の総数	9,905,822株
株主数	9,987名

第39期末に比べ85名増加しました。

大株主(上位10名)

(平成26年8月31日現在)

株主名	持株数	持株比率
目黒 俊治	2,708,044 株	27.33 %
ポプラ協栄会	1,707,909	17.24
ポプラ社員持株会	309,931	3.12
株式会社広島銀行	212,960	2.14
日本生命保険相互会社	180,160	1.81
三菱食品株式会社	175,655	1.77
株式会社もみじ銀行	172,934	1.74
東京海上日動火災保険株式会社	159,720	1.61
三菱UFJ信託銀行株式会社	133,100	1.34
株式会社目黒	126,100	1.27

(注) 持株比率は、自己株式を控除して計算しております。

主な子会社

(平成26年8月31日現在)

会社名	資本金(千円)	出資比率(%)	主要な事業内容
大黒屋食品株式会社	10,000	100	食品製造卸事業
ポプラ保険サービス 有限公司	3,000	(注)100 (73.4)	保険代理店事業

(注) 1. 株式会社キリン堂薬局は平成26年7月4日に解散いたしました。
2. 出資比率には、間接所有分()を含めて記載しております。なお、その内訳は、当社26.6%、大黒屋食品株式会社73.4%となっております。

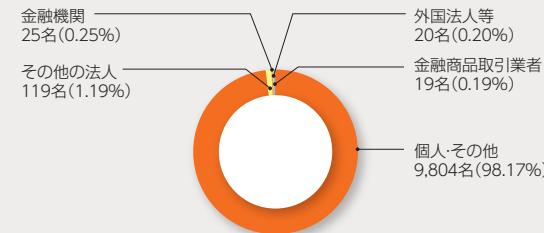
役員

(平成26年8月31日現在)

代表取締役会長	目黒 俊治	常勤監査役	宮崎 進
代表取締役社長	目黒 真司	社外監査役	白田 耕造
取締役副社長	中間 昭登	社外監査役	大野 勝美
取締役	野村 一雄		
取締役	市村 英世		

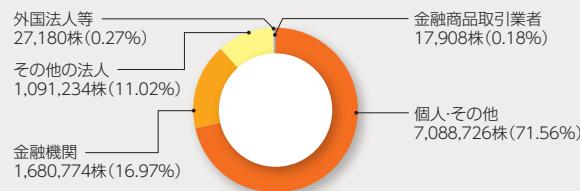
所有者別株主分布状況

(平成26年8月31日現在)



所有者別株式分布状況

(平成26年8月31日現在)



楽天「Rポイントカード」サービス開始 お買い物を利用にお得に!

Rポイントカードとは、街のお買い物で楽天スーパーポイントが貯まる・使える お得な楽天のポイントカード!
※クレジットカードとは異なります

貯まる ← Rポイントカード ← **使える**

ポイントが貯まる
お買い物時、楽天スーパーポイントが貯まります。

Rポイントカードを加盟店で提示する

貯めたポイントは加盟店および楽天グループでも使える
楽天スーパーポイントを利用して街やWebでお買い物ができます。

平成26年10月1日から、楽天株式会社の共通ポイント「Rポイントカード」のサービスを開始いたしました。

「Rポイントカード」は、これまでネットショッピングなどで運用されていた楽天株式会社の「楽天スーパーポイント」を、小売業をはじめとしたリアル店舗でも利用できるようにしたポイントプログラムです。

ポプラグループ店舗をご利用の際に「Rポイントカード」をご提示いただくと、現金、電子マネーなどの決済手段に関わらず、100円(税抜)につき1ポイントの「楽天スーパーポイント」が貯まります。また、貯めたポイントはポプラグループの店舗だけでなく、Rポイントカード加盟店や楽天市場(オンラインショップ)でのお買い物に利用できます。

また平成26年4月から導入を開始した「楽天チェッ

ク」は、お店に立ち寄ってアプリを起動するだけで「楽天スーパーポイント」が貯まる来店促進型ポイントサービスで、現在、東京・広島・九州のポプラおよび生活彩家 合計56店舗で利用が可能です。「楽天チェック」導入店舗では、お客様が店内におられるという特性を利用したインストア広告を展開しています。例えば30代男性のお客様のみに缶コーヒーのクーポンを発行するなど、お客様毎にパーソナライズされた広告の表示やクーポンの発行が可能です。

ポプラグループではこれからも、お客様ひとりひとりにご満足いただける店舗を目指して、新たな仕組みづくりを行ってまいります。